

第1号様式(第2条関係)

二級
木造 建築士免許申請書(第一面)

私は、二級木造 建築士の免許を受けたいので、本籍の記載のある住民票の写しを添え、申請します。

私は、下記事項が事実で、かつ、正確であることを誓います。

年 月 日

氏名.....

(署名)

大分県知事
指定登録機関 殿

ふりがな		生 年 月 日	年 月 日生	写真 縦4.5cm、横3.5cm の写真の裏面に氏名及び撮影年月日を記入して貼り付けてください。
氏 名		性 別	男 <input type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/>	
本 籍				
現 住 所	〒 電話			
試 験	二級木造 建築士試験に合格した時期 年			
	合格通知書日付	年 月 日	合格通知書番号	第 号
登録申請区分	1 学歴 <input type="checkbox"/> 2 学歴+実務 <input type="checkbox"/> 3 建築士法第四条第四項第三号 <input type="checkbox"/> 4 建築士法第四条第五項 <input type="checkbox"/> 5 実務 <input type="checkbox"/>			
1 学歴により申請する場合に記入	学校名	学部名・学科名	入学・卒業(修了)年月	建築実務経験期間の合計
			年 月入学 年 月卒業(修了)	
			年 月入学 年 月卒業(修了)	
2 学歴+実務により申請する場合に記入	学校名	学部名・学科名	入学・卒業(修了)年月	建築実務経験期間の合計 年 月
			年 月入学 年 月卒業(修了)	
			年 月入学 年 月卒業(修了)	
3 建築士法第四条第四項第三号により申請する場合に記入	学校名	学部名・学科名	入学・卒業(修了)年月	建築実務経験期間の合計 年 月
			年 月入学 年 月卒業(修了)	
			年 月入学 年 月卒業(修了)	
	建築設備士試験合格証書日付		建築設備士試験合格証書番号	
	年 月	第 号		
4 建築士法第四条第五項により申請する場合に記入	免許名称	免許者名	免許の年月日	資格認定書の年月日
			年 月	年 月
5 実務により申請する場合に記入	建築実務経験期間の合計			
	年 月			

(第二面)

欠 格 事 由	1 禁錮以上の刑に処せられたことがありますか。 あるときは、その罪及び刑 あるときは、その刑の執行を終わり、又は執行を受けること がなくなった日	ある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ----- 年 月 日
	2 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯 して罰金の刑に処せられたことがありますか。 あるときは、その罪及び刑 あるときは、その刑の執行を終わり、又は執行を受けること がなくなった日	ある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ----- 年 月 日
	3 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定により一 級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたこ とがありますか。 あるときは、その日	ある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 年 月 日
	4 建築士法第10条第1項の規定による業務の停止の処分を受 け、その停止の期間中に建築士法第9条第1項第1号の規定によ り一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消され たことがありますか。 業務の停止を受けたことがあるときは、その停止の期間	ある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 年 月 日から 年 月 日まで
	5 精神の機能の障害により二級建築士又は木造建築士の業務 を適正に行うに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切 に行うことができない状態ですか。	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>
※登録機関記載欄		

[記入上の注意] 数字は、算用数字を用い、※欄は記入せず、□のある欄は、該当する□の中に
レ印をつけてください。